

医療機器の新規開発プロジェクトを成功させたい！
なかなかうまく進まない… と考えておられる企業様へ

大阪大学 未来医療センターが提供する
医療機器開発PJ支援プログラム

「*Bloom Journey*」

臨床現場を肌で感じて「真のニーズ」を見出す！ 「*Bloom Journey*」プログラム

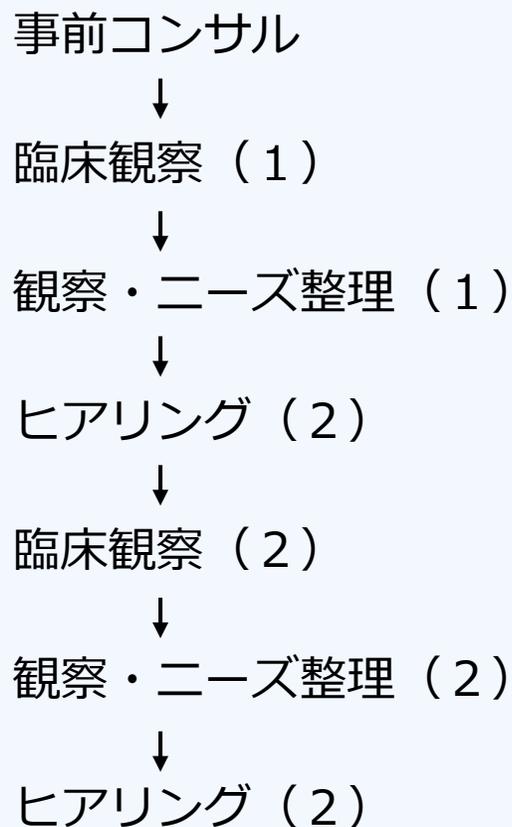
- **内容**：医療機器開発者に医療現場の観察や医療従事者等とのインタラクションの場を提供することで、価値のある医療機器開発PJの立ち上げ、または事業性検証を支援します。医師の解説を聞きながら現場を知れる貴重なプログラムです。
- **プログラム**：「探索支援コース」 & 「検証支援コース」
- **期間**：3か月～半年（うち、医療現場観察3回・ヒアリング3回程度）
- **活動拠点**：大阪大学及び大学周辺施設。
- **料金**：要相談

—医療機器開発支援プログラムに参加された企業の方の声—

- これまで仮説ベースで製品開発を行なっていたが、現場観察を行うことによってその仮説が誤りであったことがわかった。まさに百聞は一見にしかず、であった。(20代、医療機器メーカー社員)
- 優れた技術を組み込めば必ず売れるのではなく、優れたニーズを叶えれば必ず売れることが分かった。(30代、医療機器メーカー社員)
- 複雑な規制が存在する医療機器を開発する上で、初めから出口戦略を考えることが円滑な製品開発につながることを体感できた。
(30代、医療機器メーカー社員)

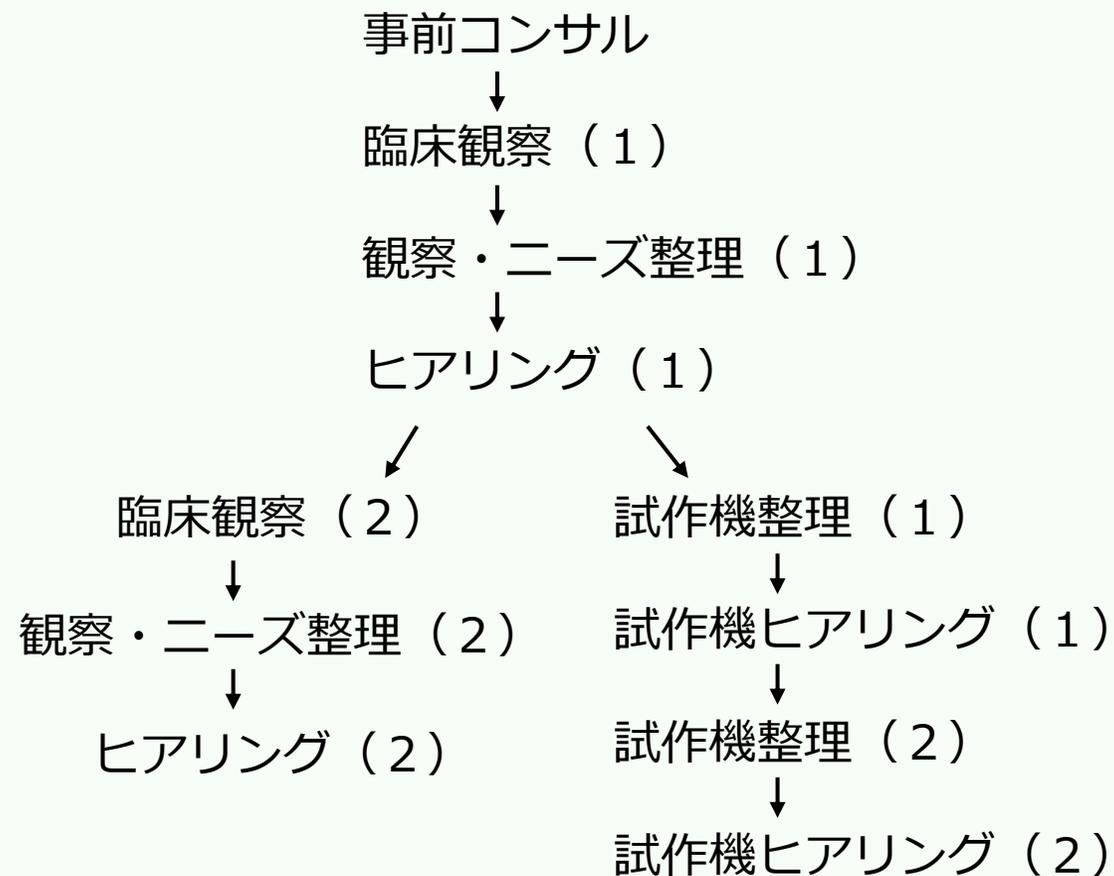
探索支援コース

- **目的**：医師と一緒に幅広く**臨床現場を観察**することで問題を発見し、**潜在ニーズを探索**する。
- **コースの流れ**：



検証支援コース

- **目的**：推進中の**医療機器開発プロジェクト**に関連する臨床分野を観察し、**臨床、技術、ビジネスの視点で、検証作業**を行う。
- **コースの流れ**：





ご興味のある方はお気軽にお問合せ下さい！

**問い合わせ先：大阪大学 未来医療センター
医療機器ユニット**

TEL: 06-6210-8299

メール：mirai@hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp